

「教育調査」の集計結果と教育活動の報告

今年度の杉並区教育調査は、区内共通の11の設問について、保護者の皆様に児童数配布で学校評価のアンケートをお願いしました。回答率は88.0%。数字の高さから、保護者の学校教育への関心の高さがうかがえ、日常の教育活動へのご理解、ご協力に感謝いたします。

肯定率が高かった項目【85%以上の数値について、肯定率が高い項目としました。】は、『学校生活に満足90.0%（92.8）』『安心・安全な学級経営87.0%（88.4）』『学習成果の実感87.5%（90.5）』『体育・健康教育87.3%（91.0）』でした。（ ）内の数字は29年度のものです。

肯定率が低かった項目【75%未満の数値について、肯定率が低い項目としました。】は『小中一貫教育45.3%（54.1）』『学校評価68.4%（63.8）』『特別支援教育51.8%（59.5）』という結果でした。以上の項目につきましては、本校の課題ととらえ、以下、経営の重点と関連づけながら、ご説明いたします。

年度当初お示ししたとおり、4つの大きな学校経営目標を掲げ、取り組んでまいりました。目標ごとに取組状況と来年度に向けての課題をお示します。

1 人権尊重・豊かな心の育成

高井戸第二小学校では、「互いのよさを認め合い高め合う学級、学校づくり」を目指しています。いじめ・不登校のない学校をめざし、一人一人がかけがえのない存在として尊重されることを児童一人一人にしっかりと根付かせたいと考えています。特別支援教育についても、どの子にも居心地のよい学級、わかりやすい授業づくりを目指し、全教職員で取り組んでいます。肯定率が51.8%と低かったのですが、次年度、特別支援教育についての講演会を実施できればと考えています。

具体的な取組は以下の通りです。

(1) 一人一人をしっかり見つめる目を学校全体で強化し、組織的に対応する

① 年2回の特別支援全体会や月1回の校内委員会、週3回の職員夕会の実施

対応すべき状況があった場合には、担任一人で抱えることなく、校内の生活指導や教育相談、特別支援の組織を活用し、組織的な対応を心がけてきました。職員全体で対応しようという意識が高まっていることを実感しています。特に校内委員会は、学校生活の中で「困り感」をもっている児童に学校が組織体としてどう働きかけていくか、検討し、対応してきました。今後は、保護者の皆様との連携をさらに深めるために個人面談をより充実させていきます。

② 特別支援教室の巡回指導教員やスクールカウンセラーを講師とした研修会の実施

児童への適切な言葉掛けや支援のあり方について校内研修の機会を実施し、巡回指導教員から助言を受け、皆で考えることができました。スクールカウンセラー(SC)との研修会も今後実施する計画です。教員の対応力の向上がねらいです。

(2) 関係専門機関と連携し、迅速な解決を図る

学校だけで解決できないケースについては、子ども家庭支援センターや済美教育センター、学童ク

ラブ、近隣校、児童相談所、民生児童委員等と連携を密にして、保護者と協力し解決に向けた努力をしてきました。

いじめにつながるような言動など、気になることがありましたら、具体的に担任までご連絡ください。保護者の皆様と連携し、指導を徹底していきます。

また、お子様のことでの相談については、担任や校長、副校長だけでなく、専門の知識をもったスクールカウンセラー（臨床心理士）に相談することができます。主に火曜日が出勤日です。留守番電話機能付きの直通電話もあります。予約の上、ご遠慮なく活用してください。

今年度は、特別支援学級（久我山学級）の保護者の皆様にも特別支援学級用の教育調査アンケートをご回答いただきました。久我山学級では、9月の保護者会で都立中野特別支援学校の小野寺先生を講師として「高等学校での生活と就労に向けて今からできること」を演題に保護者学習会を開くことができました。特別支援学級用の教育調査のアンケートの「理解・啓発」の肯定率は71.4%です。今後も以上のような保護者学習会を実施していきます。

2 確かな学力と体力の定着

学力については、学校だより10月号で、30年度の国・都・区の学力調査の結果についてご報告させていただきました。国(6年)・都(5年)・区(3・4・5・6年)の調査ではいずれも平均正答率を上回る結果となりました。杉並区の「特定の課題に対する調査」(現3～6年)では、以下の表のようになりました。

杉並区 特定の課題に対する調査

～区の平均点との比較～ (数字は区の平均点との違い)

	3年生	4年生	5年生	6年生
国語	+2.3	+3.8	+1.6	+2.8
算数	+1.0	+3.7	+0.6	+3.1
理科		+2.4	+1.0	+1.9

すべての項目で、杉並区の平均を上回っており、区の中間的な位置より若干上位にあると思われます。しかし、誤答について分析すると、国語ではどの学年も文章表現や話すこと、聞くこと、算数では、文章問題や図形問題を苦手とする児童がいるという傾向がみられます。

高二小の児童が予測不能な時代をたくましく生き抜く力を育むために、対話を通し他者と学び合う活動を取り入れ、児童の思考力・判断力・表現力を育てていきたいと考えています。また、確かな学力を定着させるために、一人一人の学力の実態に応じた指導を徹底していきます。特に算数では習熟度別少人数指導が効果を発揮しているととらえ、「学びのこし」のある児童も、算数の得意な児童も共に、学力の伸長を目指します。特に、次年度は、学力中位の子どもたちの思考力・判断力・表現力を伸ばし、上位に引き上げることを課題とし、学力向上に取り組んでまいります。

今年度、全校体制で学力向上のために取り組んできたのは以下の5点です。次年度も一人一人の学力をしっかりとつけるために、さらに力を入れて取り組んでまいります。

(1) 学習規律（＝見えない学力）「たかにハンドブック」の徹底

児童に確かな学力をつけることは、私たち学校の責務です。学力向上のために、「見えない学力」をしっかりとつけていくことを、保護者の皆様にもお願ひします。

「見えない学力」とは、「学力」を支えるもの、具体的には、①「早寝早起き朝ごはん」で体調を整える。（9時までに寝ましょう）②学習用具をきちんと用意する。（学習への心構え）③よい姿勢で相手を見て話を聞く。④相手に分かるように話す。⑤本をたくさん読む。⑥家庭学習の習慣を身に付ける。などです。高二小ならどの学級でも守るのが当たり前という学習規律を「たかにハンドブック」で確認し、全校体制で取り組んでまいりました。現在、よりよいものとするため、見直しをしています。特に筆箱や持ち物等について徹底していきます。体育の体育帽子は、熱中症予防の観点から昨年度から「つばあり」に変更させていただいている。買い替えの時には「つばあり」をご用意いただきますよう、お願ひいたします。

(2) 学年に応じた読書への取組

豊富な読書量は確かな学力を培うことから、読書活動への取組を進めていきます。本校では学校司書や読み聞かせボランティアによる読み聞かせ活動が盛んです。また、学級文庫（宮前図書館団体貸し出し本）の選定を、保護者の皆様がしてくださっています。どちらも、担任が一人で行うと、内容等に偏りが出てしまうこともあります。大変ありがたいご支援です。今後も、どうぞよろしくお願ひいたします。児童には学校図書館だけでなく宮前図書館の利用も進めているところです。さらに今年度から年2回の読書旬間を実施し、「給食コラボ」など新しい取組を通しての読書活動を推進することができました。また、低・中・高別の「たかにおすすめ本」として低学年50冊、中学年60冊、高学年80冊を選定しました。子どものうちによみたい本ばかりです。次年度も取組をすすめていきます。

(3) 家庭学習の習慣の定着

日々の授業で学んだ、つまずきやすい内容を繰り返し反復して学ぶことは、確かな学力をはぐくむために重要です。小学校低・中学年までに学習習慣を確立できるよう、次年度もご家庭の協力を得て、身につけさせていきます。

(4) 体力向上への取組

次に体力の育成についてです。

本校では、今年度、全校で「整列・行進等（4月）」「長縄跳び（10月）」（長縄グランプリ in 高二）「短縄跳び（11月）」「マラソン【持久走】（1月）」に取り組んできました。

また、体力テストに際し、多くの皆様に計測のお手伝いをいただき、スムーズに測定を進行することができました。ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。今年度の体力調査の結果は、全般的に体力の向上が見られ、特に6年生は全種目の体力合計点が杉並区で一位となりました。来年度も体力テストに際し、計測のお手伝いをしていただけるとありがたいです。次年度も調査結果を踏まえた授業改善をしたり、外遊びしたくなるような場の設定や遊びの多様化等、運動遊び

の日常化を進めたりすることで、児童の体力向上に取り組んでいきたいと考えています。

子どもの体力向上のためには、子どもの生活の中に、楽しく外遊びをする時間を少しでも長くつくることも肝要であると考えます。

各ご家庭では、テレビやゲームの時間を見直し、外で元気に遊ぶよう働きかけていただくようお願いいたします。今年度は杉並区主催の「長縄グランプリ 2018」に多数の児童が参加してくれました。引率してくださった保護者の皆様ありがとうございます。今後も児童の運動の日常化について学校・保護者で連携し、たくましい児童の育成に努めていきましょう。

(5) 小中一貫教育の推進

小中一貫教育の推進については、自分のまちに誇りをもち、未来を担うしっかりした「生きる力」をもった人間を9年間の義務教育で育てることを使命とし、西宮中学校を核にして本校と松庵小学校の三校で「学びをつなげ、切れ目のない教育を進める」ことを目標に授業参観や協議会を通して、相互理解を深め、協力協働して子どもたちの育成を進めてきました。教育調査のアンケート結果では、『小中一貫教育 45. 3% (54. 1)』と肯定率が低い数値でしたが、学年別に「小中一貫教育」の項目の肯定率をみていくと、1年生 (34. 6%)、2年生 (35. 1%) であるのに対して直接中学校での体験授業等を実施している6年生は、57%の肯定率で、20ポイント以上の差がみられました。

今年度は、西宮中学校の生徒が4年生に向けて「中学生による読み聞かせ」を実施しましたが、今後も少しずつ、中学校との交流の機会を検討していきたいと考えています。また現在、連合展覧会に出展した久我山学級の児童作品を西宮中学校にお貸して展示していただく予定です。次年度は本校が幹事校なので、さらに小中一貫教育の内容が深められるような工夫を提案していきます。

3 教員の授業力の向上

「学校は、人が育つところ」、児童と同様に教員一人一人も、教えることのプロフェッショナルとして育っていく場を目指します。1時間1時間の授業がよくわかり楽しいことは、学校が一番力を入れなければならないことです。教育調査のアンケートでは、教員の授業力向上に関する3つの項目（『学校生活に満足 90. 0% (92. 8)』『安心・安全な学級経営 87. 0% (88. 4)』『学習成果の実感 87. 0% (90. 5)』）でプラスの評価をいただきました。次年度も、長期休業中の学力向上の校内研修会を通して授業改善プランを作成し、児童の実態をしっかりと把握し、よく分かる授業を目指していきます。また、校内で教員同士が学び合うことに力点を置き、児童が学級内で互いを認めながら、より一層、自己の考えを広げ、深められるような学習指導に力を入れてまいります。保護者の皆様にも学校の取組をご理解いただき、学校公開や授業参観、各行事の際には、多数ご参観ください。

4 開かれた学校づくり

12月の教育評価では『学校評価の情報提供 68. 4%』と低い評価でした。これまででも学力調査の結果や体力テストの結果について学校だよりで特集を組み、また今回の学校だより2月号でも学校評価を特集しています。今後も学校だより等で、本校の教育活動について情報を発信していきます。

高井戸第二小は、多くの保護者・地域の皆様に支えられております。

学校支援本部・保護者・地域の皆様には、30年度も多大なるご支援をいただきました。

その1 授業支援（キャリア教育等）

その2 学習支援（学習サポーター）

その3 夏季パワーアップ教室の支援

その4 放課後活動（学び広場）

その5 土曜日学校・ふれあい夢広場

その6 読書活動支援（読み聞かせ等）

その7 夏季ラジオ体操と地域のゴミ拾い

その8 環境整備（図書室整備等）

その9 草花の植え付け（環境委員会のサポート）

その10 広報活動

その11 防災教育支援（震災救援所設立訓練等）

その12 地域パトロール（親児の会主催）

その13 体力テストのお手伝い

この他にも、PTAの学年行事として支援をしていただいている授業もあり、紙面の都合で、各ご支援の内容について詳しくお伝えすることはできませんが、高井戸第二小の教育活動は、学校支援本部・保護者・地域の皆様に支えられ成り立っています。心よりお礼申し上げます。

ここまで多岐にわたりましたが、教育評価にからめ、平成30年度 高井戸第二小学校の教育活動の報告と次年度に向けた改善策等について述べさせていただきました。

ご理解いただき、今後もよりよい学校づくりにご協力ください。

なお、以上につきましては、教育活動報告会において校長よりお話をさせていただきます。

下記の日程で行いますので、ご都合のよい会へのご出席をよろしくお願ひいたします。

【平成30年度 教育活動報告会】

○日時〈会場〉

3月 5日（火） 14:30～15:00 （5・6年生保護者会の前） 〈3階ランチルーム〉

3月 12日（火） 14:30～15:00 （3・4年生・久我山学級保護者会の前）

〈3階ランチルーム〉

3月 14日（木） 14:30～15:00 （1・2年生保護者会の前） 〈体育館〉

～2月の行事予定～			～3月前半の行事予定～								
日	曜	行事等	授業時数						校庭開放	校庭開放	
			①	②	③	④	⑤	⑥			
1	金	かけっこ教室②① 杉並区連合作品展始	5	5	5	6	6	6			
2	土										
3	日	杉並区連合作品展終							C		
4	月	委員会活動	5	5	5	5	6	6			
5	火	新1年生保護者会 SC	4	5	6	6	6	6			
6	水		4	4	4	4	4	4	A		
7	木	社会科見学⑥ かけっこ教室③④	5	6	6	6	6	6			
8	金	マラソン旬間始	5	5	5	6	6	6			
9	土										
10	日								C		
11	月	建国記念の日							C		
12	火		SC	5	5	6	6	6	6		
13	水		4	4	4	4	4	4	A		
14	木		5	6	6	6	6	6			
15	金	遠足(久) 扇作り⑤	5	5	5	6	6	6			
16	土										
17	日								C		
18	月	小中一貫の日	4	4	4	4	4	4			
19	火	クラブ発表(演劇クラブ) SC	5	5	6	6	6	6			
20	水	フロアボール交流会(久) 教育課題研修会のため12:35完全下校							B		
21	木		5	6	6	6	6	6			
22	金	読み聞かせ①②③⑤(久) ようこそ高二小へ(幼保①)	5	5	5	6	6	6			
23	土	土曜授業(キャリア教育の日⑥) 学校運営協議会	3	3	3	3	3	3			
24	日								C		
25	月	委員会活動	5	5	5	5	6	6			
26	火		SC	5	5	6	6	6			
27	水		5	5	6	6	6	6	B		
28	木	理科出前授業④ マラソン旬間終 クラブ発表 扇作り⑤	5	6	6	6	6	6			

○の数字は学年、久は久我山学級を表します。
SC…スクールカウンセラー来校日です。
水曜日は原則、毎週特別時程です。
PTA・地域行事等は斜体で表します。
2月、3月の避難訓練は予告なしで行います。

校庭開放について
水曜特別時程4時間・・・13:30~16:00 (A)
水曜特別時程6時間・・・14:40~16:00 (B)
日曜日・祝日・・・13:00~16:00 (C)

※2月20日(水)は教育課題研修会のため、4時間目を短縮し12:35に下校します。

＜教育活動報告会・保護者会のお知らせ＞
教育活動報告会を各学年の保護者会の前の時間(14:30~15:00)に行います。ぜひご参加ください。
3月5日(火)高学年・・・ランチルーム
3月12日(火)中学年、久我山学級・・・ランチルーム
3月14日(木)低学年・・・体育館
※教育活動報告会の後、15:00からの各学年の保護者会へとご移動ください。

たてわり班お別れ給食
今年度から新たに、たてわり班活動がスタートしています。多くの友達と交流を深めることを目的とし、6年生が遊びを企画し、今までに5回、活動に取り組んできました。その締めくくりとなるのがお別れ給食です。5年生が主体となり、1年間たてわり班を支えてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えます。

2月の生活目標『健康で安全な生活をしよう』
大変寒い日が続いています。空気も乾燥してインフルエンザ等が流行る時期ですが、抵抗力を高め丈夫な体を作るためにも、寒さに負けず元気に遊んでほしいと思います。なわとびカードも配られました。体力向上も踏まえて、できるだけ遊び場所へ行くように声をかけていきます。また、風邪等にかららず健康に過ごせるよう、うがい・手洗い・換気を呼びかけています。ご家庭でも、うがい・手洗いが習慣付くように、お声かけをお願いします。